

2025年3月7日

## クレジットカード不正利用被害の集計結果について

一般社団法人日本クレジット協会

一般社団法人日本クレジット協会（会長 山本 豊）は、クレジットカードの不正利用の実態を明らかにするため、クレジットカード発行会社を対象としたクレジットカード不正利用被害実態調査を継続的に実施しており、このたび、2024年第4四半期（10月～12月分）の集計値をとりまとめました。

これによると、今四半期の不正利用被害額は162.3億円で前期比（2024年第3四半期（7月～9月））では22.3%の増加、不正利用被害額に占める偽造被害額は2.2億円で4.8%の増加、番号盗用被害額は150.7億円で24.1%の増加、その他不正利用被害額は9.4億円で2.2%の増加となり、不正利用被害額の前年同期比（2023年10月～12月）では17.1%の増加となりました。

なお、2024年通年の不正利用被害額は555.0億円（前年比2.6%の増加）、不正利用被害額に占める偽造被害額は5.9億円（同90.3%の増加）、番号盗用被害額は513.5億円（同1.7%の増加）、その他不正利用被害額は35.6億円（同7.6%の増加）となりました。

また、2025年3月末に、クレジットカードショッピング市場規模（信用供与額）に占める不正利用被害額の割合を算出した「不正発生率」を公表いたします。

※ 詳細は、「別紙 クレジットカード不正利用被害の発生状況」を参照してください。

◎お問い合わせは下記までお願いいたします。  
一般社団法人日本クレジット協会 業務部  
島田、勝田、竹内  
〒103-0016 中央区日本橋小網町14番1号  
住生日本橋小網町ビル  
TEL 03-5643-0011

投稿先：東商記者クラブ・日銀記者クラブ